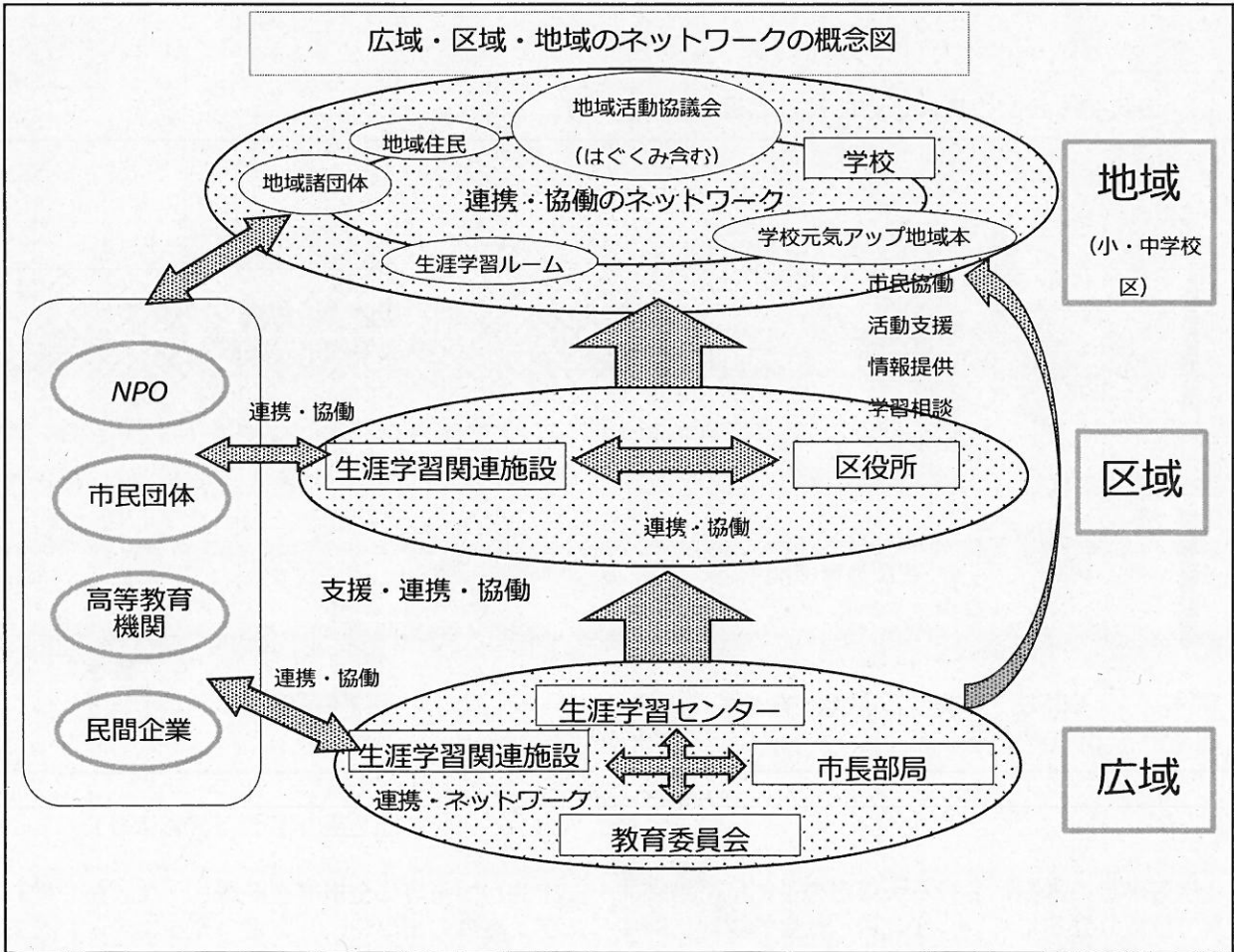
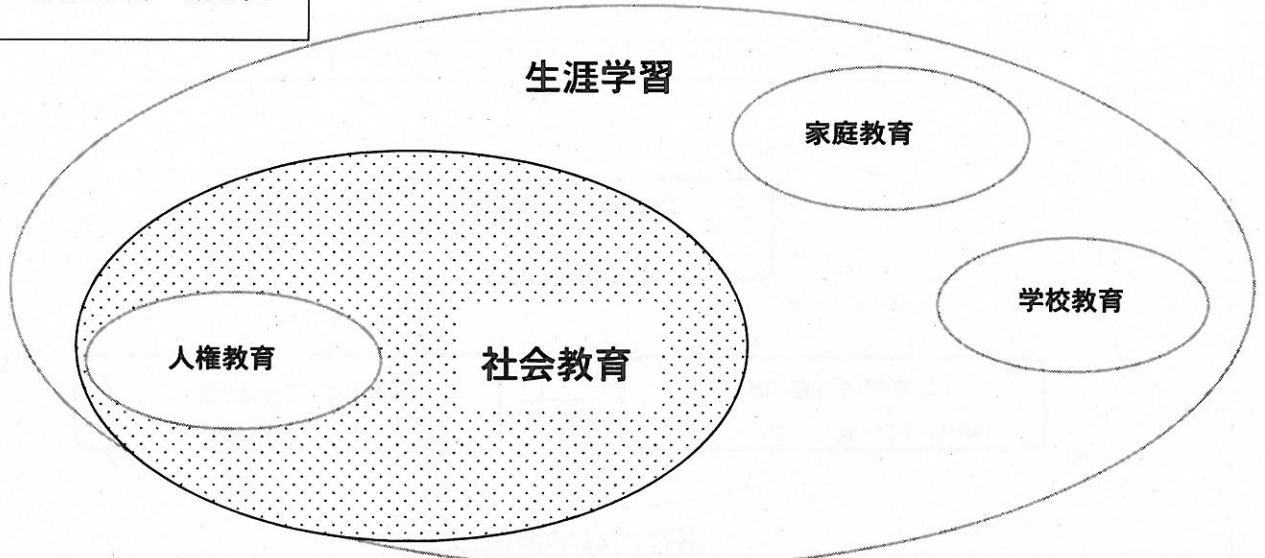


市民力の育成にむけた生涯学習活動は、1) 学習の基礎的な力を培う、自ら学ぶ意欲を育むために「講座」を受講するなどの主体的に自らを「たがやす生涯学習」の段階、2) 生涯学習活動に主体的に参加していく「かかわる生涯学習」の段階、3) 学んだ知識や技術を他者に教えたり、他者とつながって新たな展開を図るなど「つくる生涯学習」の段階に分類され、3つの段階は相互に循環しています。



(以上、生涯学習大阪計画より)

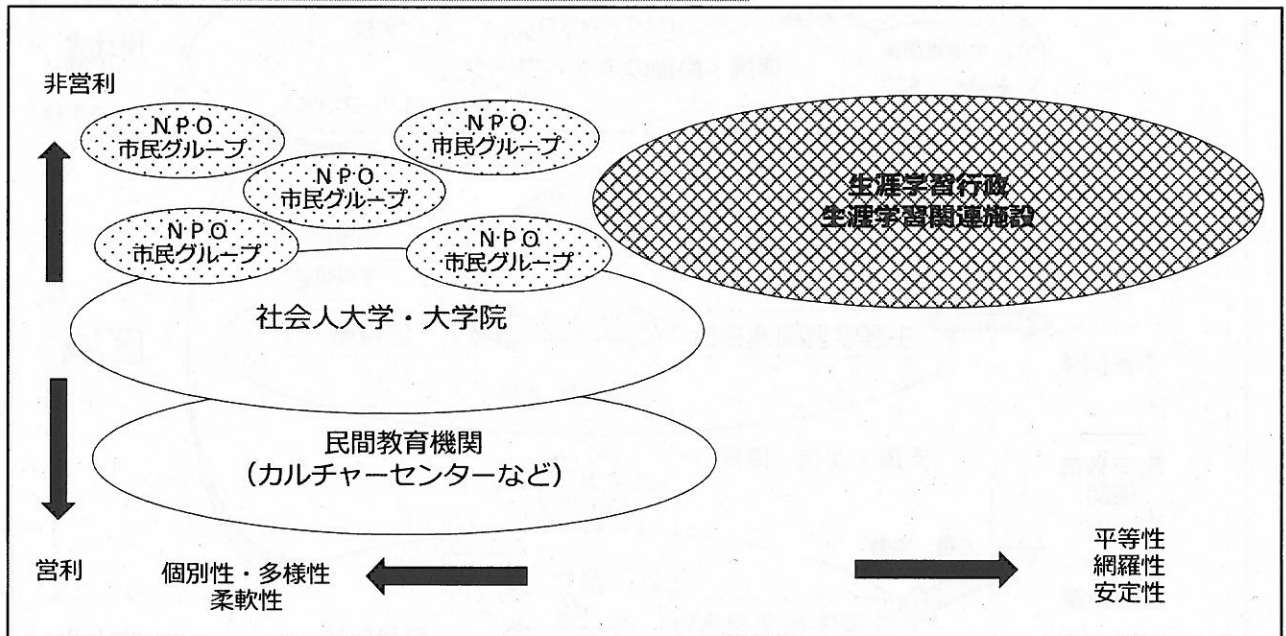
生涯学習 概念図



生涯学習とは、一人ひとりが自分の人生を豊かに生きるために、生涯のいろいろな時期に自らすすんで行う学習や活動のことです。また、学びを通して他の人と交流していくこと、学んだことを他の誰かに教えていくこと、まちづくりに取り組みまちの魅力をうみだしていくことも、すべて人生の「学び」となる「生涯学習」です。

教育を場(学校/社会/家庭など)や対象(青少年/成人/高齢者など)で分けて捉えるのではなく、より広く統合的に捉える必要性から「生涯教育」という概念が生まれました。この「生涯教育」を教育する側ではなく学習する側の視点で捉えるのが「生涯学習」(Lifelong Learning)です。

生涯学習を担う機関ごとの特性と違い(概念図)



(生涯学習大阪計画より)

生涯学習の推進における大阪市の役割は、継続的・安定的かつ平等に全市域を網羅し、なおかつ営利事業では成り立ちにくい、現代的・社会的課題に対応した学習機会の創出や、「教育コミュニティ」を支える市民ボランティアの養成・研修、学習相談などの分野を中心にその役割を担います。